

白金及びパラジウム先物の取引に関する注意喚起について

大起証券のホームページをご覧ください、ありがとうございます。

株式会社大阪取引所（以下「大阪取引所」といいます。）の白金およびパラジウムについて、建玉保持に伴うリスクが高まっていることに関し、お客様に注意喚起をお知らせ申し上げます。

背景としましては、大阪取引所から、次の内容の「白金及びパラジウム先物の取引に関する注意喚起」がありました。

大阪取引所は、LPPM(London Platinum and Palladium Market)がロシア製の白金及びパラジウムのブランドを認定リストから除外する措置を講じたことを踏まえて、ロシア製ブランドの大阪取引所における受渡供用品としての指定の取扱について、取消しを含めた対応を検討しています。取消しとなった場合、特にパラジウム先物取引においては、これまで多くのロシア製ブランドが受渡供用品とされてきたことから取消しに伴っては売建玉の急減が予想され、加えては、かねてから流動性低下により随意の取引（新規建玉、建玉決済）が困難な状況になっていることから、建玉保持に伴うリスクがこれまで以上に高まることが予想されます。

お客様におかれましては、このような状況等について十分にご留意いただきお取引いただきますよう、お願い申し上げます。

今後におきましても、お客様のベストパートナーとなるよう、サービスを提供する会社として精進して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上

2022年4月11日

大起証券株式会社